清新二中だより

本 校 教 育 目 標
１　豊かな心で、互いに敬愛できる人　（敬愛）
２　進んで学び、深く考える人　（知性）
３　健康で明るく、自ら鍛える人　（健康）
４　責任を重んじ、勤労を尊ぶ人　（責任）
５　礼儀を重んじ、他とよい関係を築く人（礼節）

「春から初夏へ」

校長　西　原　大

４月、新年度の始まりとともに、子どもたちは新しい学年、新しい教室、新しい友だちとの出会いに胸を弾ませ、希望に満ちた表情で学校生活をスタートさせました。入学式や始業式の際、少し緊張しながらも目を輝かせている子どもたちの姿を見て、私たち教職員も身の引き締まる思いとともに、今年度も一人ひとりの成長をしっかりと支えていこうと心を新たにしたところです。

さて、５月は「立夏」を迎え、本格的な春から初夏へと季節が移り変わる時期です。校庭の木々も鮮やかな緑に染まり、風薫るさわやかな日が続いております。朝の登校時には、咲き誇るツツジや新緑の香りに包まれ、子どもたちも自然の移ろいを肌で感じながら元気に登校しています。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭でも健康管理には引き続きご留意くださいますようお願いいたします。

本校では今月、運動会をはじめとする様々な行事が予定されています。運動会は、子どもたちが協力し合い、力いっぱい取り組むことで、達成感や仲間との絆を感じる貴重な機会です。練習を重ねる中で、うまくいかないことや悩む場面もあるかと思いますが、それもまた大切な学びのひとつです。どうかご家庭でも、子どもたちの頑張りを温かく見守り、励ましていただければ幸いです。

また、引き続き「思いやりの心」と「自ら考え行動する力」を育む教育を大切にして参ります。子どもたちが他者を思いやる気持ちをもち、自分で考えて行動できる力を身につけることは、これからの社会を生きていく上で欠かせない力です。学校と家庭、地域が手を取り合い、子どもたちを共に育てていけるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、新緑の美しい季節、どうぞ皆様も健やかにお過ごしください。